

お知らせ

- 【研究課題名】 有水晶体眼内レンズ（ICL）手術における、術前因子およびレンズの大きさ・固定方向が術後前眼部構造に与える因果関係の検討
- 【研究機関】 山王病院アイセンター
- 【研究代表者】 常廣俊太郎（眼科医師）
- 【責任医師】 清水公也（アイセンター長）
- 【承認日】 2025 年 7 月 14 日
- 【承認番号】 25-JW-002
- 【研究実施期間】 承認日～2027 年 3 月 31 日
-

【研究の目的・意義】

本研究は、有水晶体眼内レンズ（ICL）挿入術を受けた患者様を対象に、術前・術後に撮影された前眼部光干渉断層計（OCT）画像を用いて、レンズの位置や隅角構造を評価し、レンズの水晶体接触や、術後の隅角閉塞などのリスク評価に役立てることを目的としています。

【研究の方法】

2020 年 9 月以降に山王病院で ICL 手術を受けられた患者様のうち、術前・術後検査が問題なく行われた患者様を対象にしています。電子カルテおよび前眼部光干渉断層計（OCT：CASIA2）に保存された画像・検査データを後ろ向きに解析します。

〈使用するカルテ情報〉

年齢、性別、既往症、手術前の視力、屈折値、眼圧、角膜内皮細胞密度、細隙灯顕微鏡、眼底検査、前眼部光干渉断層計（OCT）、光干渉眼軸長測定装置など電子カルテに保存された検査データを使用します（新たに検査の日程や項目が増えることはありません）。

〈研究期間〉

本研究は倫理審査委員会の承認後に開始し、2027 年 3 月末までの実施を予定しております。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化処理を行い、個人を特定できない形で解析されます。研究成果を公表する場合も、個人が特定されることは全くありません。採取されたデータは研究の終了報告された日、または研究結果の最終公表について報告した日から 5 年経過したいずれかの遅い日まで保存し、その後廃棄します。

【ご協力いただけない場合】

この研究にご協力をいただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出があった場合、該当する方のデータは研究対象から除外いたします。ただし、お申し出の時点ですでに研究成果が学会発表・論文等で公表されていた場合は、取り除けない可能性があります。なお本研究にご協力いただけない場合でも、術後の診察などにおいて患者様に全く不利益は生じませんのでご安心ください。

【お問い合わせ先】

本研究にご協力いただけない場合、またご質問等がありましたら下記の連絡先までご連絡ください。他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料のご説明をいたします。

【問い合わせ先】

山王病院アイセンター

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-10-16

TEL：03-3402-3151（平日 9 時－17 時）

研究代表者 常廣俊太郎